

連載 今日**は** **バスday!** 9

問 都市交通政策課 (☎025-226-2753)

乗って応援!みんなの路線バス!!

【全国のバス運転士数の推移】 ※R4以降は推計値

年度	運転士数 (万人)	必要人員 (万人)
R1	13.2	-
R3	11.4	12.1
R6	10.8	12.9
R12	9.3	12.9

全国的に路線バスの運転士不足が深刻化し、大都市でも減便が相次いでいます。新潟市でも運転士不足が一段と進み、現在の運行便数を維持することが難しくなっています。皆さんの移動手段である路線バスを残していくためには、市民一人一人の「乗って応援」が力になります。

やってみよう バス利用時の『ちょっとした心掛け3カ条』

その1 乗る前に手持ち確認
細かいお金やICカード残高を事前に確認

その2 乗車時は車内の奥へ
乗車口付近に立ち止まると後ろの人が乗れません

その3 降車は停車後に
降車はバスが停車してからあせらずゆっくり

バスの歴史博物館 「新潟駅バスターミナル」

昭和33(1958)年6月、新潟駅の移転に伴い新潟交通バスターミナルが整備されました。同ターミナルではスイッチバック式のバスの発着が名物となっていました。新駅舎の整備に伴い、このバスターミナルは令和6(2024)年3月に惜しまれながら姿を消しました。

▲新潟駅から見たバスターミナル (個人蔵 桜井進一撮影 昭和33年)

連載 いきいきシニア 7

地域とつながり、生き生きと活動するシニアを紹介します。

今回は、ねんりんピック健康マージャン部門で最高齢者賞を受賞した大滝三二さん(97歳)です。

▶仲間とマージャン卓を囲む大滝さん。健康マージャンは、喫煙や飲酒、賭け事を行わず、交流を楽しみながら気軽に参加できるレジャーです。

仲間と臨んだ全国の舞台

ねんりんピックは、高齢者の健康づくりや交流を目的に開催される全国大会です。大滝さんは昨年10月に岐阜県で開催された大会で、新潟市代表として出場し、最高齢者賞を受賞しました。息子の勇一さんと愛好会の仲間とともに4人のチームで出場。全国の舞台で、日ごろの練習の成果を発揮しました。

健康づくりと交流の場として

大滝さんのマージャン歴は70年以上。長年親しんできたマージャンを、現在は健康づくりと交流の場として、週2回仲間と卓を囲み、楽しんでます。地域のクラブの立ち上げにも関わるなど、普及にも力を注いでいます。「地域で気軽に仲間と集まり、好きなマージャンができるのがうれしいです。これからもマージャンをして、健康であり続けたいですね」と大滝さん。穏やかな表情と言葉からは、人生を楽しむ姿が伝わってきます。

◀ねんりんピック会場での新潟市代表チーム

文化スポーツ観光 氷上スポーツを楽しもう MGC三菱ガス化学アイスアリーナ

年中無休で、誰でも気軽に氷上スポーツを楽しめるアイスアリーナ。スケート教室のほか、季節のイベントなども開催しています。イベントに参加して、氷上スポーツに親しんでみませんか。

問 同施設(中央区鐘木☎025-288-1234)

同施設 ホームページ

① **3/15(日) 初心者向けスケート体験教室**
時 9時~同45分 対 4歳~小学生 定 先着100人 ¥ 500円

② **3/20(祝) ジュニアアイスホッケー体験**
時 16時45分~18時 対 4歳~小学生の未経験者と初心者 定 先着30人 ¥ 500円

③ **4/4(土) カーリング体験**
時 10時~11時半 対 小学4年生以上 定 小学4年~中学生...16人 > 高校生以上...16人 ※各先着 ¥ 500円
▶ ③ 3月4日(水)からメール(info-nia@n-icearena.com)で、氏名、参加者の年齢(学年)、電話番号を同施設へ ※②はメール(nha@niceshot.jp)で、氏名、参加者の年齢(学年)、保護者の氏名、電話番号を市アイスホッケー協会へ▶

3/29(日)まで開催 申し込み不要の催し

時 13時~18時 ※土・日曜、祝日は10時~16時半 ¥ 入場料

● **エコバッグ配布** 定 先着2,026人

● **謎解き** 全問正解した人に、抽選で賞品を贈呈

定 先着1,000人

福祉 重度心身障がい者・人工透析患者向け 交通費を助成

● **申請・請求窓口**

- 区役所健康福祉課
- 出張所(身体障害者手帳または療育手帳所持者のみ)
- 地域保健福祉センター(精神障害者保健福祉手帳所持者のみ)

● **必要な物**

- 身体障害者手帳
- 療育手帳
- 精神障害者保健福祉手帳

※人工透析患者は自立支援医療(更生・育成医療)受給者証も必要。手帳等級により助成対象外の場合あり

問 市役所コールセンター(☎025-243-4894)、区役所健康福祉課

■ **令和7年度分自動車燃料費・バス代の請求**

● **申請期限**
3月31日(火)
※請求時は上記「必要な物」のほか、助成対象となる領収書と障がい者本人名義の銀行口座が分かる物を持参。自動車燃料費は障がい者本人または生計同一の家族名義の車検証も必要

■ **令和8年度分タクシー利用助成券の交付申請**
※令和8年度予算の議決を要します

● **受け付け開始**
3月24日(火)

車は必ず止まりました